



創業50周年記念特別企画

vol.9

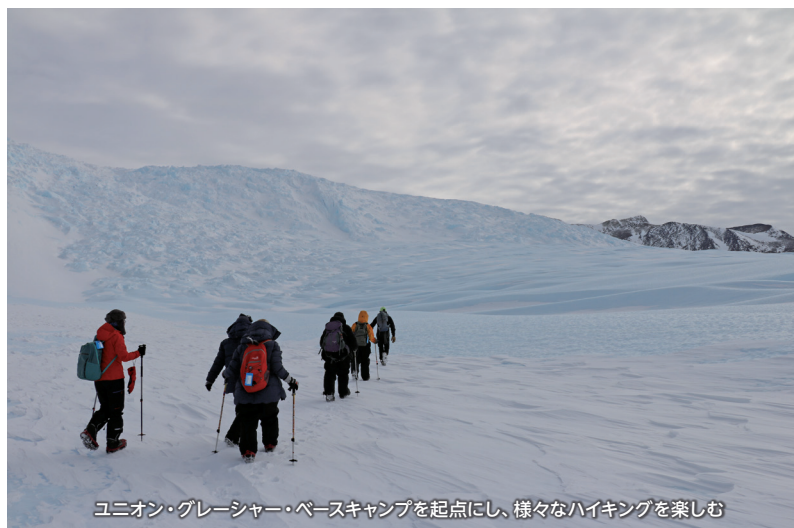


地球最南端・南極点到達の旅 16日間

快適な装備が整うユニオン・グレーシャー・ベースキャンプ



地球の最果て南極点に到達する



ユニオン・グレーシャー・ベースキャンプを起点にし、様々なハイキングを楽しむ

旅行企画・実施



観光庁長官登録旅行業第490号 / 一般社団法人日本旅行業協会 正会員  ボンド保証会員

アルパインツアーサービス株式会社

東京 / 〒105-0004 東京都港区新橋3-2-5 (第5東洋海ビル4階)

大阪 / 〒550-0003 大阪市西区京町堀1-4-3 (TCF肥後橋ビル2階)

名古屋 / 〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-23-2 (第3千福ビル3階)

福岡 / 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-2-8 (セントラルビル5階)

アルパインツアーホームページ
創業50周年特設ホームページ

<http://www.alpine-tour.com>
<http://www.alpine-tour.co.jp>

※ツアー・カタログはお電話、または E-mail にてご請求ください。

☎03 (3503) 1911 FAX.03 (3508) 2529

☎06 (6444) 3033 FAX.06 (6444) 3032

☎052 (581) 3211 FAX.052 (561) 8338

☎092 (715) 1557 FAX.092 (715) 0826

営業時間のお知らせ ●平日: 9:30~18:30 ●土日祝: 定休

北海道 / 北海道地区総代理店(株)りんゆう観光 〒060-0909 札幌市東区北9条東2丁目...

※北海道地区総代理店はフリーコールはございませんので、直接おかけください。

☎011 (711) 7106 FAX.011 (731) 1456

りんゆう観光営業時間 ●平日: 9:00~17:00 ●土日祝: 定休

✉ info@alpine-tour.com

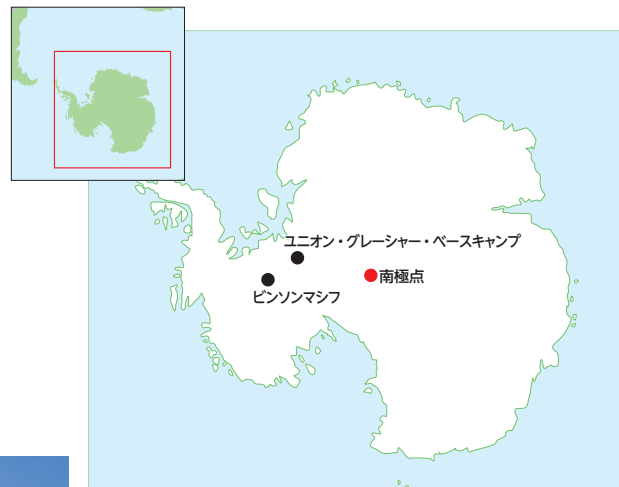
☎ 山旅・専用フリーコール 0120-938-290

地球上でもっとも究極の場所へ降り立つ

地球最南端・南極点到達の旅 16日間

今回、創業50周年記念特別企画として、勇敢な探検家たちがもっともあこがれる場所のひとつ“南極点”へ到達するコースをご用意いたしました。

チリのプンタアレナスから乗客と貨物兼用の特別輸送機にて、南極大陸最先端のキャンプ設備を整えたユニオン・グレイシャー・ベースキャンプへと降り立ちます。翌日から南極点の最新の天候確認後、世界最南端の南極点へフライトします。南極点では、偉大な探検家たちに敬意を表して名付けられたアムンセン・スコット基地内部も見学します。ここでは、世界の中でも限られた人しか訪れることのできない場所です。ユニオン・グレイシャー・ベースキャンプ滞在中は、スノーシューやハイキング、スキーなどのアクティビティを楽しんだり、オプションにて南極大陸最高峰“ビンソンマシフ”のベースキャンプへの往復フライトなどにご参加することもできます。



▲地理学上の南極点で記念撮影



▲ユニオン・グレイシャー・ベースキャンプから南極点まで1,138km



▲ビンソンマシフ・ベースキャンプの様子

地球上の探検家たち あこがれの地“南極点”

ロバート・ファルコン・スコット、ロアルド・アムンセン・・・現代に名を残す勇敢な探検家たちが地球の頂点に辿り着いておよそ100年の歳月が過ぎ、今もなお人々を魅了して止まない地球最後の聖地「南極点」。人は何故この地を目指し、そこで一体何を感じるのでしょうか。それを確かめるべく今、壮大な冒険が始まります。ユニオン・グレイシャー・ベースキャンプから小型軽飛行機にて、果てしなく白銀の世界が広がる南極大陸を南極点にあるアムンセン・スコット基地に向けて飛び立ちます。アムンセン・スコット基地に到着後、特別な研究施設で行われる最先端の科学に触れることができます。基地見学後いよいよ運命の時を迎えます。3,300mもの厚い氷に覆われた地球最南端の地で、360本の経線が収束する南極点に到達です。この地点に立ったお客様は、人類から選ばれた一人ともいえるでしょう。

周囲は風の音と果てしなく広がる白銀の世界…。南極点まで僅か数時間の飛行で到達した私たちの旅。過去の偉大な探検家たちは計画に数年、そしてソリやスキー、徒歩で壮絶な旅を重ね南極点到達までに数ヶ月もの時間を要したのです。この地に辿り着いた先人たちに思いを馳せ、感動の瞬間を存分にかみしめてみてください。ユニオン・グレイシャー・ベースキャンプに戻ったら、盛大な祝賀晩餐会が開かれます。ほんの一握りの人々しか成し遂げられなかった素晴らしい南極点到達の偉業に乾杯しましょう。

オプションツアーのご案内 南極大陸最高峰の遠征隊のベースキャンプへ

ビンソンマシフ・ ベースキャンプ着陸フライト

飛行時間は片道45分から1時間程度になります。

ベースキャンプの滞在時間は、2時間程度を予定しておりますが、風や天候の状況によっては、滞在時間が10分～30分程度になる場合があります。また、天候条件が良ければ、周辺の軽いハイキングを楽しむことができます。その場合は、スノーシュー又は、レンタルブーツで歩ける範囲のハイキングとなります。

ビンソンマシフは南極大陸最高峰(4,892m)で、長さ21km、幅13kmエルスワース山脈にある巨大な山塊(マシフ)です。

- ビンソンマシフ・ベースキャンプへのフライト、オプションツアーは現地でのお申し込みになります。(現金又はクレジットカード)
- 天候や人数不足等によりフライトキャンセルになった場合は、全額、ご返金いたします。
- フライトが運行するかどうかは、当日の天候状況、搭乗人数、遠征隊への物資輸送など様々な条件を考慮して決定されます。

◇料金：3,500ドル(お一人様)



▲南極点へは小型軽飛行機で移動します

発着地 東京

歩行時間 **宿泊高度** **宿泊施設**

出発日～帰国日	旅行代金
12/10(火)～12/25(水)	¥9,480,000

- 燃油サーチャージ(2019年2月20日現在:目安約32,000円)となっておりますが、今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- 米国ESTA(エスタ=電子渡航認証システム、実費14USDドル+申請料金4,320円、2019年2月現在、手数料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー(添乗員):東京から東京まで全行程同行してご案内します。
- 最小催行人数:12人 ● 食事12回、昼6回、夕8回
- 利用予定ホテル:サンチャゴ:⑧/ガラリアス、ダブルツリー、ハイアットプレイス、ラスコンデス プンタアレナス:⑧/カボデオルノス、ドリームス、アルマグロ
- 一人部屋追加代金:¥80,000(ユニオン・グレイシャー・ベースキャンプ滞在中のテント泊を除く)
- 利用予定航空会社:ユナイテッド航空、アメリカン航空、デルタ航空

ご旅行に関する注意点

①「海外旅行保険」の加入が必要です。(クレジットカード付帯サービス保険は不可)(5,000万円以上の治療と救護者費用を含む)

南極大陸は、文明社会から隔絶された場所です。万が一のために、海外旅行保険の加入が参加条件となります。

②「健康アンケート」の提出が必要です。

現地手配会社に、健康アンケートの提出が必要となります。場合によっては、さらに医療に関する書類を求められる場合があります。

③「ユニオン・グレイシャー・ベースキャンプ」のテント泊は相部屋となります。

ユニオン・グレイシャー・ベースキャンプでは、2名様利用となります。組み合わせによっては、他の同性の外国人との相部屋になる場合があります。

④「ユニオン・グレイシャー・ベースキャンプ及び南極点へのフライトについて

南極大陸は気象条件が変わりやすく、予定通り、ユニオン・グレイシャー・ベースキャンプや南極点へ飛べない場合があります。その際、天候によっては、帰国日が順延される場合があり、その際に発生する追加の宿泊費、食費、フライト変更にかかわる費用はお客様のご負担となります。また、南極点へのフライトが成功した場合、プンタアレナスからユニオン・グレイシャー・ベースキャンプへのフライトが遅延した関係でユニオン・グレイシャー・ベースキャンプの滞在が短くなくても、返金等はありません。なお、天候不順により、ユニオン・グレイシャー・ベースキャンプからプンタアレナスへのフライトが遅れた場合、ユニオン・グレイシャー・ベースキャンプ滞在中の延長に関しては、宿泊費や食費は無料です。

⑤帰国便の国内線及び国際線部分は、日程変更可能なタイプの航空券を手配します。

但し、変更するための手数料および、座席の混み具合によっては、予約クラスの差額が発生する場合は、お客様のご負担となります。

⑥予定帰国日から、最低1週間から10日間には余裕をもってください。前述の理由から帰国が遅れる可能性がありますので、ご帰国日から、最低1週間から10日間は日本での予定を入れないようにお願いします。

⑦最小催行人数に達しなかった場合について。

最少催行人数に達しなかった場合、手配旅行などで承ることも可能です。その場合についての、旅行代金やキャンセル規定などは別途、お問い合わせ下さい。

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 北米経由都市着/発	午後、東京発→サンティアゴへ。 機【機中泊】
2	サンチャゴ 着/発 プンタアレナス 着	午前、チリの首都サンチャゴ着。→国内線に乗り継ぎ、マゼラン海峡に面する港町プンタアレナスへ。 機⑧⑧【プンタアレナス泊 ⑧】
3	プンタアレナス滞在	終日:自由行動(南極旅行に備えて体調を整えます)。 朝⑧⑧【プンタアレナス泊 ⑧】
4	プンタアレナス滞在	終日:南極点旅行の説明会、服装と装備品のチェックなどを行います。 朝⑧⑧【プンタアレナス泊 ⑧】
5	プンタアレナス 発 ユニオン・グレイシャー・ベースキャンプ 着	午前→空路、イリュージンといわれる貨客混載機にて、南極大陸のユニオン・グレイシャーへ(所要:4時間15分)。午後、ユニオン・グレイシャー・ベースキャンプに到着後、オリエンテーションを開催します。 朝⑧⑧【ユニオン・グレイシャー・ベースキャンプ泊 ⑧】
6 と 10	ユニオン・グレイシャー・ベースキャンプ 滞在 南極点到達 アクティビティ体験	ベースキャンプ滞在中は、 南極大陸を満喫するアクティビティをご用意 。南極大陸でしか味わうことのできない貴重な体験をお楽しみください。 ※天候状況が整い次第、南極点への旅に出発します。南極点まではスキープレーン→で片道約4～5時間です。南極点ではアムンセン・スコット基地の訪問も予定しています。南極点は日帰り旅行です。また、オプションツアーで南極最高峰ビンソンマシフへの往復フライトを楽しむことができます。 朝⑤⑤⑤【ユニオン・グレイシャー・ベースキャンプ泊 ⑧】
11	ユニオン・グレイシャー・ベースキャンプ 発 プンタアレナス 着	→空路、プンタアレナスへ(所要:4時間15分)着後、ホテルへ。 朝⑧⑧【プンタアレナス泊 ⑧】
12	プンタアレナス滞在	プンタアレナス滞在。フライト予備日。 朝⑧⑧【プンタアレナス泊 ⑧】
13	プンタアレナス 発 サンチャゴ 着	午後、→国内線にて、サンチャゴへ。夕刻:着後、ホテルへ。 朝⑧⑧【サンチャゴ泊 ⑧】
14	サンチャゴ 発	午後、サンチャゴ市内観光を楽しみます。夜、サンチャゴ発、→北米都市経由地へ。 朝⑧⑧【機中泊】
15	北米経由都市着/発	北米都市経由で乗り継ぎ→東京へ。 機【機中泊】
16	東京 着	午後、東京着。 機

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

アムンセン・スコット基地
Amundsen-Scott South Pole Station

アメリカ合衆国が1956年11月に、翌年の「国際地球観測年」を記念するために南極点付近に建設した観測基地です。かつて南極点到達を争ったアムンセンとスコットの2人に敬意を表して名づけられました。標高2,835mの氷上に建っており、毎年少しずつ南極点に近づいており、現在南極点までの距離は100メートル以内と言われます。夏の間の基地人口は約200人で、研究者たちにより氷河学や地球物理学、気象学、天文学、生物医学的研究などが日々続けられています。



▲南極点に位置するアムンセン・スコット基地

ユニオン・グレーシャー・ベースキャンプ

Union Glacier Base Camp

南緯79°46′/西経82°52′



南極点までの距離およそ1,000kmのユニオン・グレーシャー・ベースキャンプ。南緯79度46分、西経82度52分、標高700mに位置するベースキャンプには、南極大陸内の飛行機の運航に欠かす事の出来ない設備が整っています。

ロスман山の麓にある滑走路から8km程のベースキャンプへは、特別仕様の四輪駆動のバンで快適にご案内いたします。四方を美しい山々に囲まれ、南極大陸にしては風が少なく、素晴らしい眺望を楽しみながらのハイキングなどのプログラムも体験できる環境下にあります。

全面改装されたユニオン・グレーシャー・ベースキャンプは、リラックスした雰囲気でお客様をお迎えいたします。新鮮で美味しいお食事を提供する広々としたダイニングテントをはじめ、最新の設備が整っています。また、2名様でご利用頂けるテントの快適さには驚かされるでしょう。このベースキャンプは、極地の厳しい環境に適応できるよう特別に設計されていて、最大70名様がお客様が南極の雪原で快適に最高の南極体験をお楽しみ頂けます。ALE社では、このベースキャンプを夏期の11月～1月迄運営しています。

● 快適な宿泊施設

ベースキャンプ滞在中は、防寒に優れたインナーとアウトターの二重構造からなる広々としたクラム・テントにご宿泊いただけます。クラム・テントは2名様利用で、寝心地の良い簡易ベッドとマットレス、枕、リネン、タオルと洗面器を用意しています。テントは24時間太陽光で暖められ、15℃～21℃位まで室温が上がることもあります。但し、外気温は-17℃～-1℃です。

● ダイニング・テント

ベースキャンプでは、プンタ・アレーナスから新鮮な果物、野菜、魚、肉、飲料などを定期的に空輸しています。ダイニングテントでは、設備の整ったキッチンでシェフが温かいお食事ををご用意いたします。夕食時には、チリ産のワインとビールもをご用意いたします。また、スナックやソフトドリンクは、いつでも自由にお召し上がりいただけます。

● トイレの設備について

ベースキャンプの中央には、男性用・女性用・男女兼用のトイレが配置されていて快適にお過ごし頂けます。また、手の洗浄の為、抗菌ハンドジェルも用意されています。夜間は、テントの中で「おしっこボトル」を使う方がほとんどです。使用後のおしっこボトルを空にするコンテナがあります。キャンプから離れての探検中はトイレがありませんので、必要になった場合に備えて、必ずおしっこボトルをご持参ください。

● シャワー設備

ベースキャンプには、共用のシャワー設備があります。高い環境基準を保つために、排水と南極の氷を溶かす燃料の量を最小限にしています。なお、水を節約するためシャワーは2～3日おきにご利用下さい。タオルは宿泊テントに用意されています。ボディークリームはシャワー室にありますが、洗面用具は各自でご用意ください。シャワーが使えない場合、体を拭くのにウェットティッシュやおしぼりなどを持参すると便利です。



● 医療について

ベースキャンプでは、医薬品と医療器具も整えており、医師が24時間体制でお客様の健康管理に努めています。※但し、高度な医療設備ではありません。(治療は有料となります)

● 充電設備

カメラ用には、一定限度の太陽光による充電設備をご利用頂けますが、必ず予備のバッテリーを十分に用意し、プンタ・アレーナス出発前に充電してください。